

ウエイトリフティングのインターハイで滑川高の眞田明花さんが優勝し、高校のOGとしてとてもうれしいです。おめでとうございます。

眞田さんは英士朗さんと同じ富山市熊野小、興南中出身で、試合会場は英士朗さんが2度目のインターハイ優勝を果たした場所と同じ長崎県。運命を感じています。

パリ五輪前に最高のバトンをつなげてくれたと思います。英士朗さんも後輩の活躍に「気合が入った」とLINE(ライン)で連絡が来ました。今年の春、ごろに滑川高に顔を出した時、選手がかなり増えていました。私が競技を始

# 英士朗「気合入った」

## 小中高の後輩が優勝



めた時は女子が5人しかいませんでしたが、今は15人いて女子選手もパワーアップしています。男女ともに全国大会で入賞を連発しているので、今後の後輩たちの奮闘に期待

です。

私が初めて全国大会に出た時は、今まで感じたことのない緊張と不安がありました。前日は眠れないし、「優勝できなかつたらどうしよう」と、余計なことを考えてしまいました。

その中でも結果を残せた時は頑張ってきてよかったと思うと同時に、先生方や家族への感謝の気持ちでいっぱいになりました。一つ一つの経験が競技以外の場面でも糧にな

## 長崎でV「運命感じる」

るので、自分らしくこれからも頑張ってもらえたらと思います。

今度高校に帰ったら、おいしい差し入れを持っていこうと思います。

村上里佳子(むらかみ・りかこ) 旧姓清水。富山市出身、東京都在住。奥田中、滑川高、立命館大OG。パリ五輪ウエイトリフティング男子102kg超級代表・村上英士朗の妻。2017年全日本女子ウエイトリフティング選手権90kg超級で優勝。27歳。